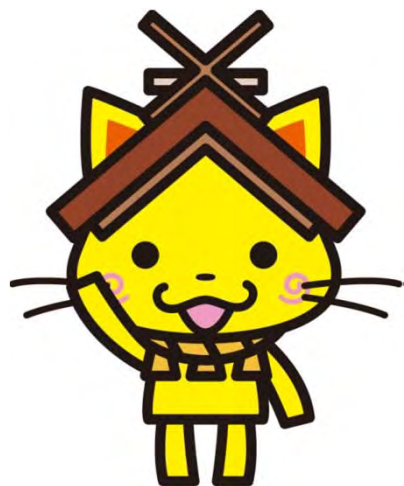


情報提供と相談支援体制の機能強化
および質の向上に向けて
～島根県における研修運営について～

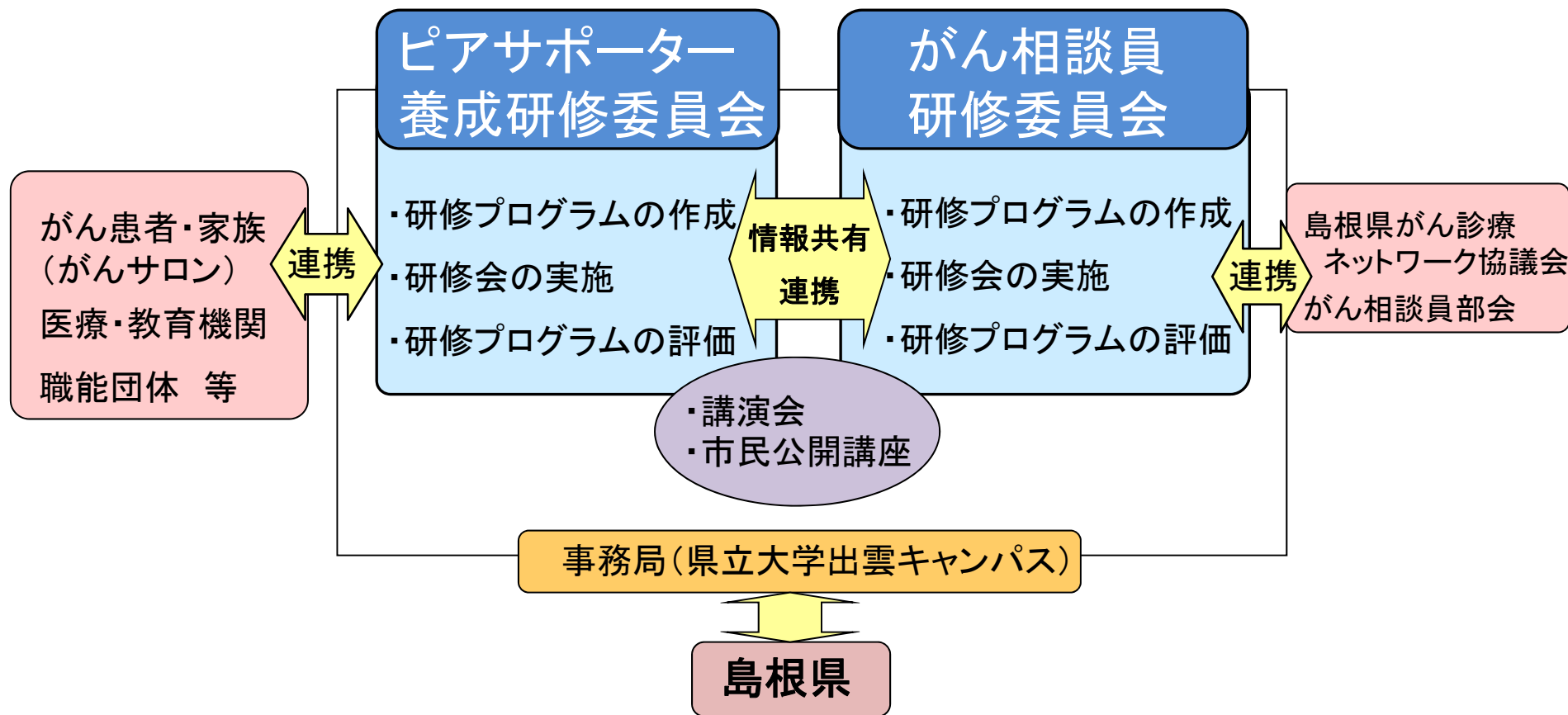


島根県がん相談員等資質向上事業
がん相談員研修委員会

島根県のがん相談員等資質向上事業

目的：がん相談員とピアサポーターとが連携することによって、

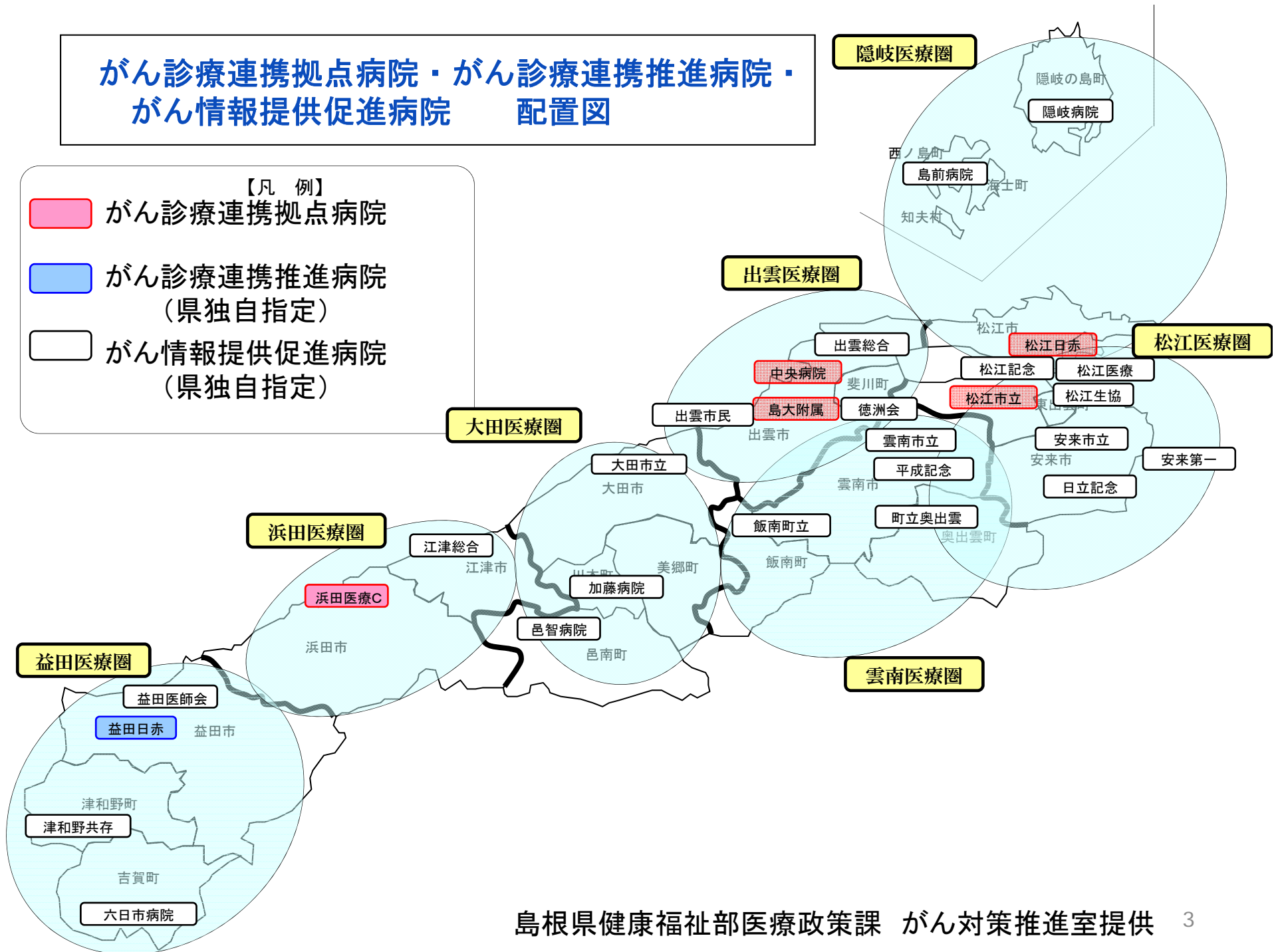
がん患者等の相談支援体制の充実を図る



がん診療連携拠点病院・がん診療連携推進病院・ がん情報提供促進病院 配置図

【凡 例】

- がん診療連携拠点病院
- がん診療連携推進病院
(県独自指定)
- がん情報提供促進病院
(県独自指定)



がん相談員等研修会目的

- ◇がんに関する基礎的な疾患の理解、患者・家族とのコミュニケーションの基礎となる知識を習得する。
- ◇相談員相互の意見交換等を通じて、ネットワークの形成を目的とする。
- ◇地区研修会では地域に応じたがん相談の取り組みや課題について意見交換を行う。

H23年度がん相談員等研修会概要

中央研修会

目的：がん患者・家族の不安や疑問に対して、がんに関する必要な情報を提供し、適切な相談支援ができるよう実践力を高める

日時：10月29日（13時～17時）

10月30日（9時30分～13時）

会場：島根県立中央病院 会議室

内容：講義「がん相談員に期待するもの」

（講師：島根県がん対策推進室長）

講義「バッドニュース後の患者・家族とのコミュニケーション」

（講師：静岡がんセンター医療ソーシャルワーカー）

講義「がんの病態と最新治療」

（講師：島根大学病院腫瘍センター医師）



地区研修会

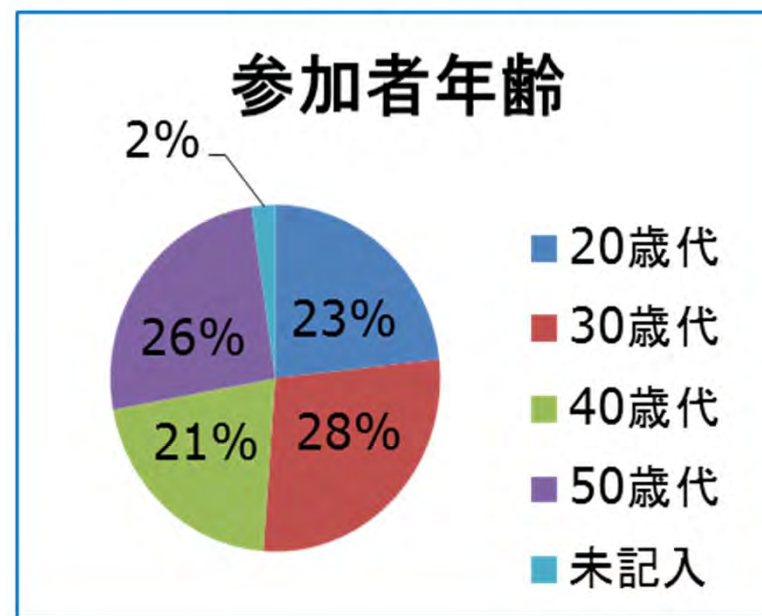
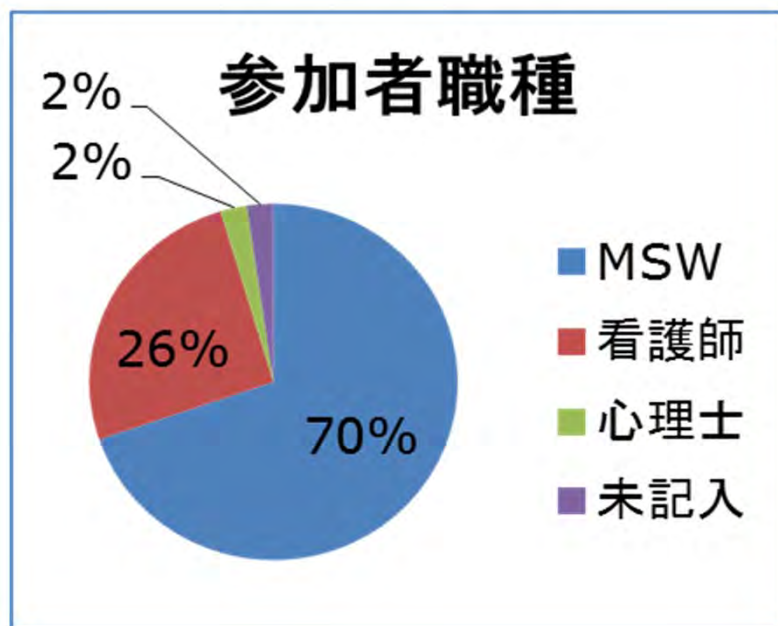
【東部地区研修】	【西部地区研修】
<p>日時：1月21日 10時～16時 会場：島根県民会館 会議室</p> <p>目的：がん相談の現状と課題を情報共有し、グループワークを通して、がん患者と家族の身体的・心理的・生活上の苦痛を緩和するための適切な相談援助を考える。</p>	<p>日時：2月18日10時～16時 会場：浜田医療センター 総合研修センター</p> <p>目的：西部地域におけるがん相談の問題点を共有し、日々の相談業務に生かす。西部地域の相談員の連携を強化する。</p>
<p>研修委員長あいさつ 「がん相談員体制とがん相談員等に期待されること」</p>	
<p>がん診療連携拠点病院・情報提供促進病院の紹介・意見交換</p>	
<p>話題提供「がんとお金」 自由討議</p>	
<p>グループワーク (胃がん患者のDVDの利用)</p>	<p>グループワーク (実際の事例から)</p>

研修対象者

がん相談に携わる医療ソーシャルワーカー・看護師等

参加者 中央研修：47名

地区研修 東部：37名 西部：25名



H23年度研修会の現状と課題（研修後アンケートより）

1) MSW・看護師・心理職など他職種での意見交換や事例検討

- お互いの職種・役割に対する理解が深まった
- 多角的な視点で対象を捉え、総合的に関わることを学んだ
- 職種別・経験年数ごとにスキルアップを目指す研修開催への要望

2) 各施設の現状（相談体制、取り組みなど）地域が抱える課題などの情報交換

- 自施設での参考となった
- 内容や基準の統一など、報告方法の検討が必要
- 顔の見える関係性が構築された
- 相談員同士の連携強化・ネットワーク構築の土台作りができた

3) 中央研修会・地区研修会の年3回開催

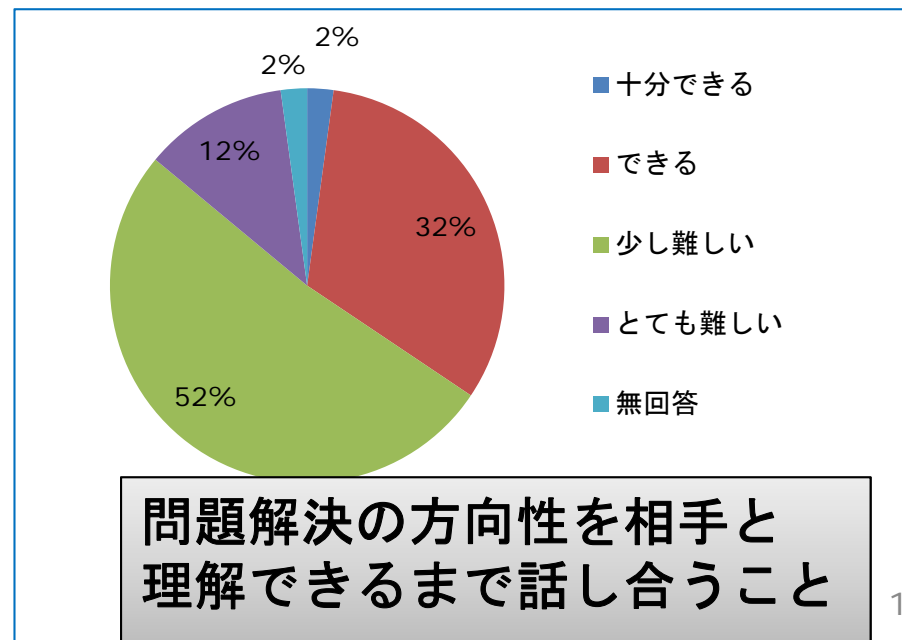
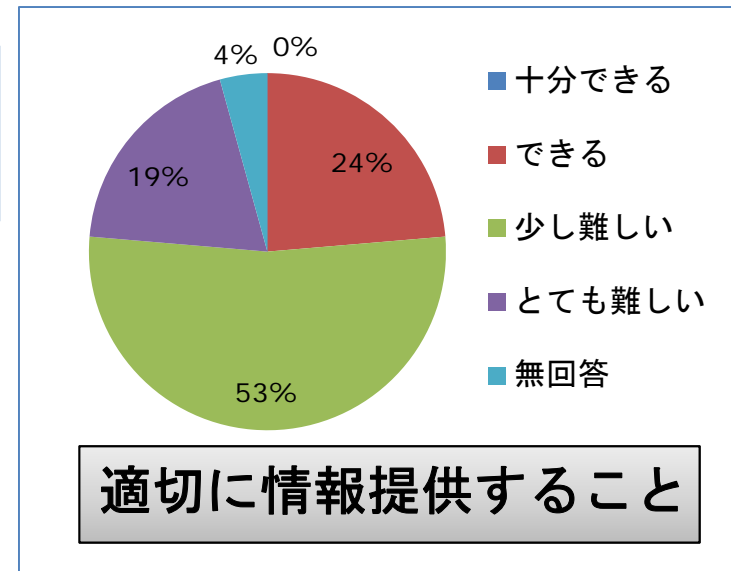
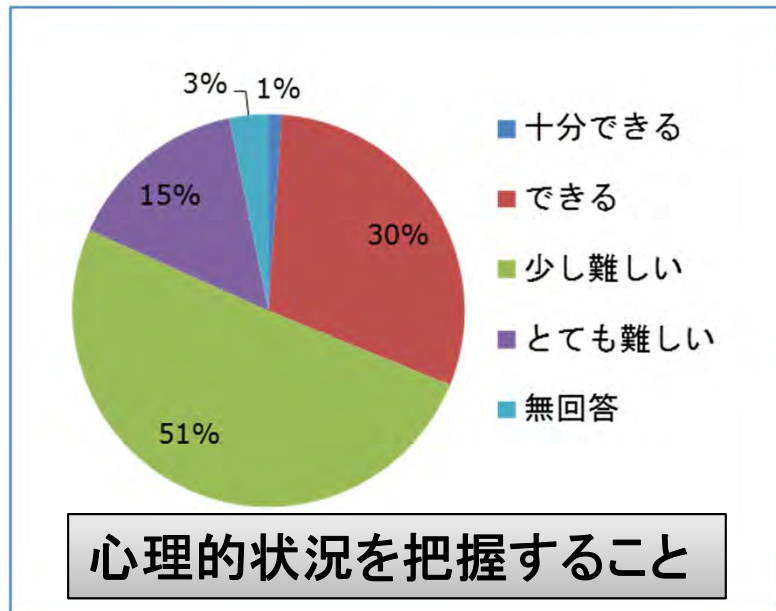
- 研修回数が増え、モチベーションアップにつながった
- グループワークにおける、ねらいの明確化、ファシリテーターの意識統一等準備不足

4) その他

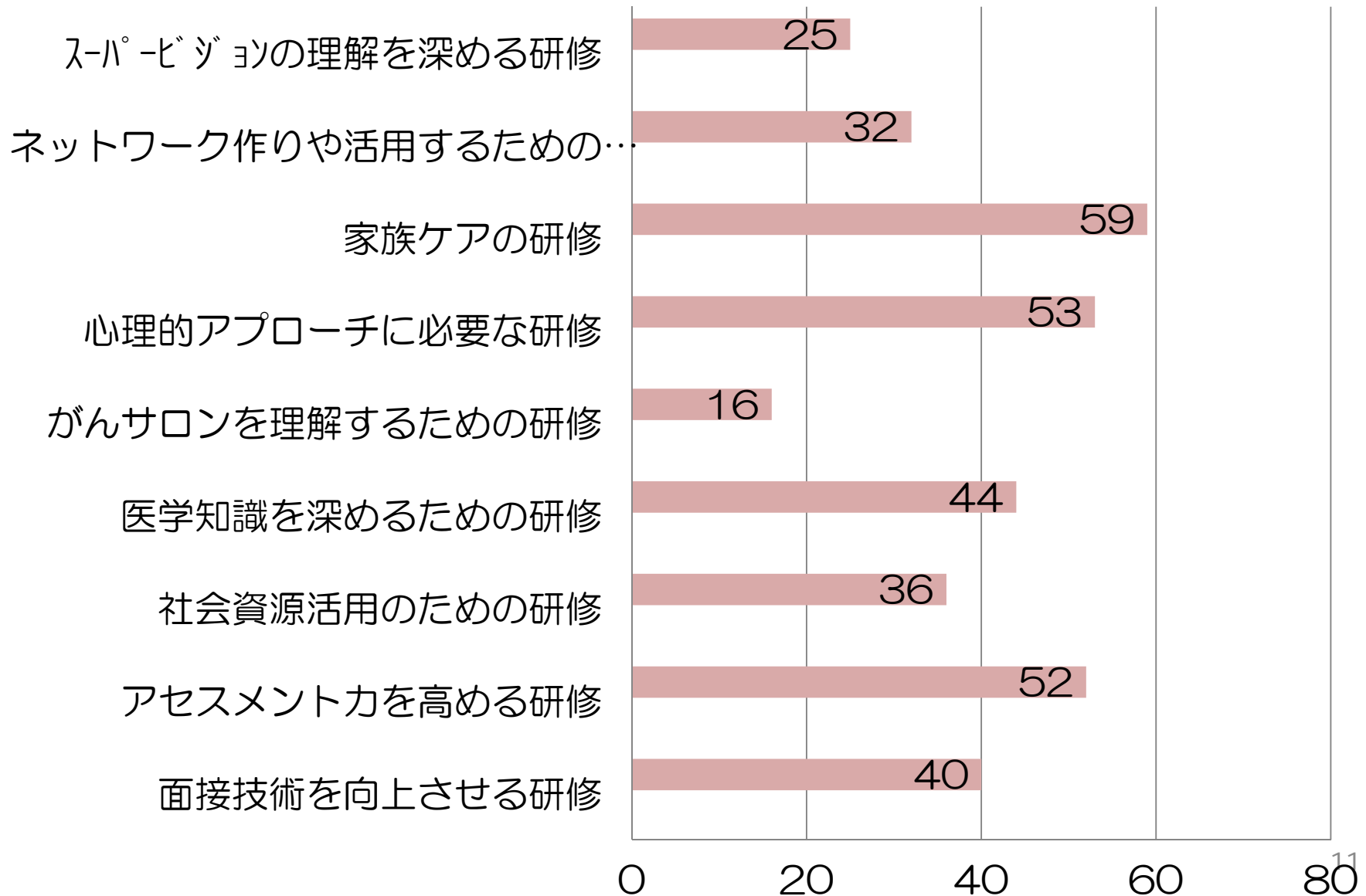
- がん相談支援センターとしての機能が病院によりばらつきがある
- 実際の相談場面での言葉かけ等、具体的な研修内容の検討
- もっと意見交換が十分に出来る時間が欲しい

H24年度研修会へ向けて

研修生のニーズ把握を目的としたアンケート調査の実施結果より



H24年度 研修会への希望



平成24年度 島根県 がん相談員等研修会

今年度は、研修を計画するにあたり、みなさまにニーズ調査のご協力をいただきました。
その結果を踏まえ、「患者・家族の心理的側面の理解」「潜在的なニーズを把握すること」「心理的状況を把握すること」「適切に情報提供を行うこと」「他職種間で十分理解を深めること」を研修のねらいとし、プログラムを企画しました。
がん相談員が「がん患者さんの治療選択を支えその人らしい生活を送る」ための支援ができるよう一緒に学びを深めていきましょう。

**参加費
無 料**

参加には事前申込が必要です。
プログラムの詳細につきましては、県内各病院宛てに後日ご案内いたします。

中央研修会

と き 平成24年 10月28日(日) 10時～17時

と ころ 島根大学医学部看護学科棟 N12 講義室
(出雲市2020町59-1)

対 象 がん相談に携わる医療ソーシャルワーカー、看護師

プログラム

●講義と演習

「家族へのケア」

～ケアギバー(Care giver)であり、
ケアテイカー(Care taker)でもある家族を理解する～

講師：訪問看護センターがんセンター 疾病管理センター 医療ソーシャルワーカー 主幹 福地 智巴氏

地区研修会

●西部地区研修会

と き 平成24年
12月1日(土)10時～16時

と ころ 県立行政法人島根県生涯学習センター 0853-8477-00

●東部地区研修会

と き 平成24年
2月2日(土)10時～16時

と ころ 松江赤十字病院 0853-8482200

プログラム

●情報提供 「がん情報の収集と活用」

●講 義 「がん相談員として大切にしていること」

●講義と演習 「がん患者がたどるところの変化」

講師：島根県立中央病院 心理認定専門員 白川 由里氏

●主 催 島根県、島根県立大学出雲キャンパスがん相談員研修委員会 ●共 催 島根県がん相談ネットワーク協議会がん相談員協会
●お問い合わせ先 島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等実用向上学術事務局 安富 TEL/FAX 0853-22-6522

継続教育を展開していくうえで生じている課題

- ◇現在は、島根県がん相談員等資質向上事業として、予算や事務局スタッフの裏付けがある。事業終了後の予算やマンパワーが不透明な状況
- ◇ニーズに合った研修計画の立案が求められる
- ◇地域でのファシリテーター育成が求められる
- ◇研修の企画運営は、担当者にとって負担感が大きい
講師派遣やプログラム等について、国立がん研究センター等のサポートや他県との情報交換の場の設定を期待する
- ◇養成が始まっている、ピアサポーターとの協働を実際にどのように進めていくのか具体的運用方法の検討

